

令和3年1月

金融庁 御中

名古屋商工会議所

## 伏見地区における銀行店舗新築・建替え時の 不動産賃貸業参画に関する要望

当地域は、魅力ある街づくり・地域発展には、街の賑わい創出が重要であるとの認識のもと、愛知県、名古屋市、民間が一体となって、リニア中央新幹線開業を見据え、スーパーターミナル化に向けた取り組みが進む名古屋駅周辺地区から商業の中心地である栄地区までの都心部における一体的な街づくりの推進に取り組んでおります。

このような中、都心部の中間に位置する伏見地区は、地方銀行をはじめ、様々な銀行の支店が立地する金融街としての性質を担ってきた歴史があり、今後、地区内で建替えが予想される銀行においては、銀行単体の機能に限定せず、広く街の賑わい創出に資する開発となることが望ましいと考えます。

銀行法上、銀行が不動産賃貸業への参画を制限されている事は存じておりますが、魅力ある街づくり、地域発展を考える上では、伏見地区における銀行の不動産賃貸業参画に関して柔軟な対応を頂く事を要望いたします。

なお、伏見地区における賑わい創出のあり方については、本所で策定した「伏見地区まちづくりビジョン」に、その考えを取りまとめております。

以 上